

## Jupyter R notebook のファイルを利用する方法

Rstudio を利用する代わりに、このテキストでは、ブラウザで Jupyter R notebook を作成できるサービス (<https://rnotebook.io/>) を利用します。RStudio が動作する環境の人は、RStudio を起動して、R notebook を開いても構いません。

<https://rnotebook.io/> を利用して R notebook を開く手順は、

- (1) ブックマークから <https://rnotebook.io/> の自分の利用環境を開く
  - (2) 提供される R notebook のファイルを開く
- という 2 つの手順で構成されます。

- (1) ブックマークから <https://rnotebook.io/> の自分の利用環境を開く

ブックマークからあなたの <https://rnotebook.io/> の利用環境を開いてください。

ブックマークしていない人は「Jupyter R notebook の作り方」の(1)と(2)を参考に、自分の環境を構築して、ブックマークしてください。

- (2) 提供される R notebook のファイルを開く

提供される R notebook のファイルを開くためには、提供される R notebook のファイルを <https://rnotebook.io/> にアップロードしなければなりません。提供される R notebook のファイルを <https://rnotebook.io/> にアップロードするには、図 1 の右上にあるメニュー「Upload」からアップロードします。



図 1

右上のメニュー「Upload」をクリックして、アップロードする R notebook のファイルを選択して、適切にアップロードしてください。その後、アップロードしたファイルをクリックして、演習スタートです。